


令和6年度

# 生産性向上セミナー

～よりよい介護現場のために業務改善でできること～




生産性向上って難しそう…

何から手をつければいいのか…

**最近、「介護の生産性向上」という言葉を耳にしませんか？**

「介護現場における生産性向上」とは、職場全体で業務の改善活動を実施し、生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、利用者との時間を増やすなど介護サービスの質の向上を目指す取組です。

**今こそ業務改善のチャンスです。この機会に一步踏み出してみましょう！**




**配信期間** 令和6年8月2日(金曜日)から 12月 18日(水曜日) まで(予定)

**対象事業所、推奨する受講者** 都内介護事業所  
 経営者又は施設長等 現場で中心的な役割を果たすリーダー層の職員等

**主な配信内容** 約100分(予定)


介護現場の職場環境をより働きやすく変えていくために、改善活動の進め方や実際の取組事例のご紹介等、施設長やリーダー層の皆様が活動を進めるための役立つ情報・ヒント等をお伝えします。

	カリキュラム	内容	講師／事例発表施設概要(敬称略、五十音順)
1	介護現場における生産性向上の取組とは	生産性向上が求められる背景や生産性向上の活動で目指すものについてお伝えします。 令和6年度介護報酬改定についても触れます。	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット
2	業務改善に向けた具体的な取組紹介	業務改善に向けた取組(7つの手法)についてお伝えします。	介護テクノロジー・生産性向上グループ シニアコンサルタント 小松 夢希子 氏
3	業務改善の進め方	業務改善を進める上でのステップをご紹介します。 改善活動を進める上で起こりがちな課題・その乗り越え方等も具体例を交えてお伝えします。	本事業開始当初より介護現場における生産性向上に携わり、その他介護ロボットの開発・実証・普及といった分野におけるコンサルティング、伴走支援、政策提言等、幅広い分野の実績を有する。
4	業務改善事例	都内施設・事業所の方にご登場いただき、ご自身の体験談や具体的な取組、心がけていたこと等をお話いただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>音羽台レジデンス(介護老人福祉施設)</li> <li>第二光陽苑(介護老人福祉施設)</li> <li>デイホーム赤堤(通所介護)</li> <li>ヘルパーステーション中野(訪問介護)</li> <li>南大井在宅サービスセンター(通所介護)</li> </ul> 令和5年度に掲載した事例もご紹介します(特定施設入居者生活介護、通所介護等)

## 申込方法

	申込締切日	参加決定 (パスワード送付)(予定)	視聴開始 (予定)	配信終了 (予定)
1	7月23日(火曜日)	7月30日(火曜日)	8月2日(金曜日)	12月18日 (水曜日)
2	8月6日(火曜日)	8月13日(火曜日)		
3	8月20日(火曜日)	8月27日(火曜日)		
4	9月10日(火曜日)	9月17日(火曜日)		
5	10月15日(火曜日)	10月22日(火曜日)		
6	11月19日(火曜日)	11月26日(火曜日)		

- ・申込日に応じて6期に分けて順次受講決定いたします(視聴できる動画の内容はどの期も同じです)。
- ・参加決定時に視聴用のパスワード等をメールにてお送りいたします。なお、視聴用のパスワード等を施設・事業所内で共有いただければ、どなたでも御視聴いただくことが可能です。
- ・申込は「オンライン受付システム」にログインし、施設・事業所毎にお申込みください。

 検索



オンライン受付システム

## 昨年度の受講者の声

段階を踏んで小さなことから対応していくことが、大きな変化につながるようになりました。

管理者と現場のリーダー2名で登壇されていて、現場の雰囲気がよく伝わりました。

同じような悩みがあり、それに取り組んでいるんだなと実感しました。

具体的な取り組み方法、実践方法などが分かりやすく解説されていました。



## その他

- (1) 受講に必要なパソコン等、通信回線その他設備については、受講者様の責任により設定及び管理をお願いいたします。
- (2) 本研修のコンテンツの複製(録画、録音、撮影、画面キャプチャ取得など)、上映、送信・配信・翻案、翻訳、二次利用等は禁止とさせていただきます。
- (3) 申込にかかる個人情報については、当財団の個人情報保護規定に基づき適正に取扱い、お申込みいただいた研修実施に関わる事務(参加決定、受付等)の目的を遂行するために使用します。なお、ご了承をいただいた場合に限り、今後実施するセミナーのご案内を差し上げる場合がございます。

【問い合わせ先】 介護職場サポートセンターTOKYO

公益財団法人東京都福祉保健財団 介護現場改革担当(セミナー)

TEL:03-3344-7275 FAX:03-3344-8531

メール:[genbakaikaku-seminar@fukushizaidan.jp](mailto:genbakaikaku-seminar@fukushizaidan.jp)

財団ホームページ:[https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/seisan\\_seminar/](https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/seisan_seminar/)



財団 HP